

糖尿病 ワンポイントアドバイス

糖尿病治療薬 Q&A ? こういう時ってどうするの??

今月11月14日はインスリンを発見したカナダのバンティング医師の誕生日です。国連で「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」が2006年に採択され、この日は「世界糖尿病デー」として認定されました。

糖尿病治療薬には服用する時間やタイミングが効果

に影響する薬がたくさんあります。飲み忘れやシックデイ(風邪、インフルエンザなどの感染症や、胃炎、下痢など消化器系の病気によって、体調をくずした時)の対応など、患者さんからよく受ける質問をご紹介します。

Q1. お薬を飲み忘れてしまったのですが、思い出した時に飲んでもいいですか？

A1. 薬の種類によって対処方法が違いますので注意が必要です。詳しくは、かかりつけの医師や薬剤師に確認してください。

- ビグアナイド薬(商品名/メトグルコ、メルビン、グリコランなど)、インスリン抵抗性改善薬(商品名/アクトス)、DPP-4阻害薬(商品名/グラクティブ、ジャヌビア、エクア、ネシーナなど);気付いたときにすぐ服用し、次の服用時間が近い場合は1回抜いてください。
- 速効型インスリン分泌促進薬(商品名/グルファスト、スターシス、ファスティックなど)、 α -グルコシダーゼ阻害薬(商品名/ベイスン、セイブル、グルコバイなど);食事中や食後すぐに気付いた場合は服用し、しばらくたって気付いた場合は1回抜いてください。
- スルホニル尿素薬(商品名/アマリール、グリミクロン、ダオニールなど);気付いたときから一番近い食前か食後に服用し、半日以上たっている場合は減量が必要です。

Q2. 風邪をひいて食欲がないのですが、お薬を飲んだほうがいいですか？

A2. この場合も、薬によって対処方法が違います。シックデイの時には食事を摂取していなくても血糖値が高くなることもあり、インスリン等の注射を打っている人は細かく血糖値を測定する必要があります。詳しくは、かかりつけの医師や薬剤師に確認してください。

- ビグアナイド薬、インスリン抵抗性改善薬、 α -グルコシダーゼ阻害薬、DPP-4阻害薬;食欲がないときは、一時的に服用を中止ください。
- スルホニル尿素薬、速効型インスリン分泌促進薬;食事に合わせて減量ください。

Q3. 自己注射薬を持ち歩きたいのですが、気をつける点がありますか？

A3. 使用中の自己注射薬は、30℃以下で保管することが大切です。夏場の30℃を越える時は湿らせたタオルで袋に入れた注射を包んだり、冷やしたペットボトルと一緒に注射をいれたり工夫が必要です。また冬場では凍結を避けるためタオルに包んで注射を持

ち歩く必要があります。飛行機に乗る際には自己注射薬は必ず手荷物に入れるようにしてください。

ご自分のお薬のことで気になることがありましたら、気軽に薬剤師にお尋ねください。(薬剤師 駒田 藍)

三重病院 外来糖尿病教室

★11月開催のお知らせ★

クリスマス料理を作ろう

- ★上手な外食の仕方についてお話しします
- ★ホットプレートを使って作る簡単低カロリー料理を紹介します

日時 平成24年11月28日(水)
14:00~15:00
場所 研修棟の食堂
担当 管理栄養士(服部 美賀子)
担当 材料費700円+
集団糖尿病教室費240円
(医療費3割負担の場合)

予約制です!
参加希望の方は
11月23日までに
内科外来に
お申し込み
ください!



お問い合わせ・お申し込みは **059-232-2531** 内科外来まで